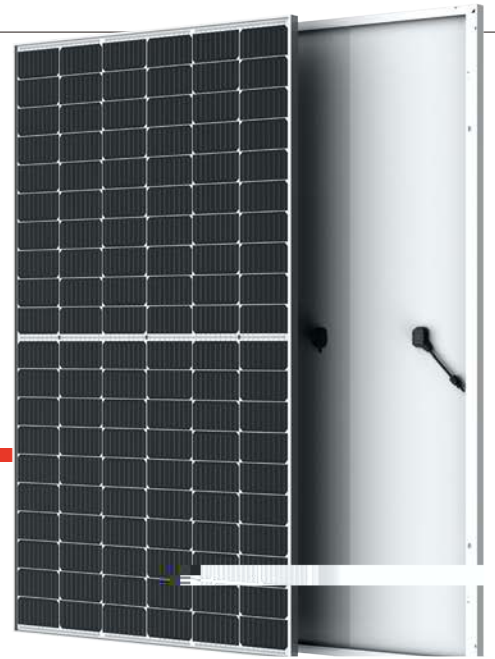




フレーム付120ハーフカットセルモジュール



120ハーフカットセル
単結晶モジュール

360-380W

出力範囲

20.7%

最大変換効率

0~+5W

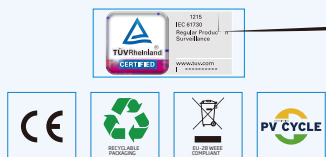
出力許容公差

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。1997年の創立以来100以上の国と地域に事業を展開しています。
当社は、太陽電池モジュール、蓄電システム、スマートPVシステムおよびスマートO&Mの開発と共に、プロジェクト開発、資金調達、設計、施工、建設、O&Mなどのための独自のシステム統合ソリューションをお客様に提供しています。2018年末までに、世界中で40GW以上の太陽光発電モジュールを出荷し、2GWのソーラープロジェクトを世界中の送電網に接続しました。
トリナ・ソーラーは、2018年にエネルギーのIoT(モノのインターネット)ブランド„Trina IoT„を立ち上げ、この分野のグローバルリーダーになるべく全力で取り組んでいます。

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社
〒105 6121 東京都港区浜松町2丁目4番1号
世界貿易センタービル21F
www.trinasolar.com/jp

総合的な製品とシステム認証

- IEC61215/IEC61730/IEC61701/IEC62716
- ISO 9001: 品質マネジメントシステム
- ISO 14001: 環境マネジメントシステム
- ISO14064: 温室効果ガス放出検査
- ISO45001: 労働安全衛生マネジメントシステム



製品

TSM - DE08M(II)

モジュール出力の向上



- ハーフカットセルと特許多数取得のMBB(マルチバスバー)技術により380Wまでの表面出力と20.7%のモジュール変換効率を実現し、BOS(周辺機器コスト)を削減
- 並列回路構成による電気抵抗の低減、MBB技術による受光面積の増加と光の効果的な反射効果により、高出力を確保

高信頼性



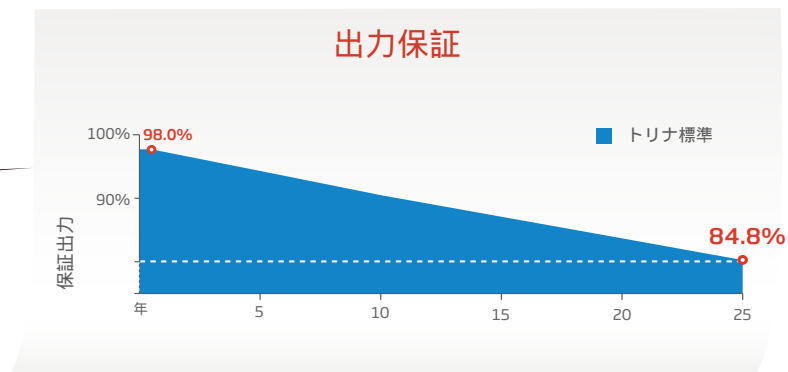
- セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、PID(電圧誘起出力劣化)耐性を確保
- バスバー電極の数が多いため、マイクロクラックや断線の影響を低減
- 5400Pa正面(積雪、風)荷重と2400Pa背面(風)の荷重性能

高い発電量



- セル製造プロセスとモジュール材料の最適化により、第三者試験機関が優れたIAM(入射角変更因子)と低照射特性を評価
- 並列回路構成により影の影響を低減し、動作温度も低減

出力保証





表面図

表面図

	単結晶
	120 セル (6 × 20)
	1763 × 1040 × 35 mm
	20.0 kg
	EVA/POE
	ホワイト
	シルバーアルマイト処理アルミ合金 35 mm
	IP 68 定格
	MC4 EVO2 / TS4

	- u
	- u
	0.04%/C

	-40~+85 C
	1500V DC (IEC)
	20A

